AucSale

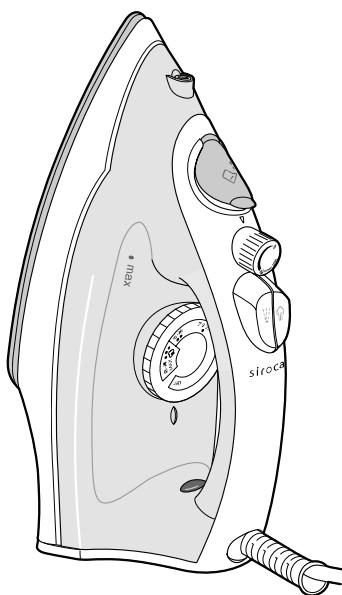
siroca スチームアイロン

SSIR-100
取扱説明書

もくじ

お使いになる前に

アイロンの使い方

ご愛用の手引き

このたびはsirocaスチームアイロン SSIR-100をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

※ 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

この製品は布製品専用です。
他の目的には使用しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

警告　取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	注意　取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

：禁止（してはいけない内容）を示します。	：強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

警告

分解禁止

絶対に分解したり修理や改造を行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター（03-5413-6125）にご相談ください。

禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・ケガをする恐れがあります。

禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。以下のような物の上では使用しないでください。
じゅうたん、ふとん、畳、テーブルクロス、プラスチックの置台　など

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。
<異常・故障例>
- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

警告

◆ 電源コード・電源プラグについて ◆

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・ケガをする恐れがあります。

禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む
など

定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する

たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火を防ぎます。

電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因となります。

⚠注意

アイロンの通電中はアイロンから離れない
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

高温部（かけ面・スチーム）に触わらない
やけどをする恐れがあります。特に乳幼児には触れさせないようにご注意ください。

スチームやショットを顔や手、足にかけない
やけどの原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。

使用中や使用後しばらくは高温部に直接触れない
高温のため、やけどの原因になります。

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）のそばで使用しない
火災・故障の原因になります。

ショットボタンを間隔をあけずに連続して操作しない
2 秒以上の間隔をあけて操作しないと、湯滴が出てやけどをしたり、衣類を汚す原因になります。

ご使用中、アイロンを置いているときはショットボタンを押さない
やけどの原因になります。

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンを押さない
湯滴が出てやけどの原因になります。

絵表示より高い温度設定でアイロンかけをしない
布地を傷める原因になります。

衣類に縫い針などをさしたままアイロンかけをしない
本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。

アイロン内部にピンや針金などを入れない
本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。

湿った衣類（霧吹きした衣類）はドライでアイロンをかける
スチームでアイロンかけをすると、湯滴が出てやけどの原因になります。

衣類を着用したままスチームやショットをかけない
やけどの原因になります。

専用の電源プレート以外は使用しない
電源プレートは他の機器に転用しない
発火・故障の原因になります。

本体を落としたり、衝撃を加えたりしない
感電・発火の原因になります。また、かけ面先端はとがっているため、けがや床面が傷つく原因になります。

本体を下に傾けたり、前後に激しく動かさない
やけど・水漏れの原因になります。

本体が熱いときに電源コードを巻きつけない
ショート・火災の原因となります。

使用中、本体は安定したところに立てる
毛足の長い絨毯や不安定なところに置くと、転倒して敷物の損傷やけが、やけど、火災の原因になります。

本体を移動するときは冷えてから行う
けが・やけどの原因になります。

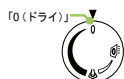
お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

給水時・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

使用上のお願い

お使いになる前に

ご使用にならない場合(保管する場合)は、必ず、スチーム／ドライ切換つまみを「0(ドライ)」の位置に合わせてください。

「0(ドライ)」

スチーム／ドライ切換つまみが「 (スチーム)」または「 (スチーム強)」の位置にあると、注水タンクに残った水が漏れる恐れがあります。

給水タンクには水道水をご使用ください。ミネラルウォーター・リネンウォーター・香料を含んだ水などは入れないでください。
給水タンクの破損や衣類を汚す原因になります。

通電していないときや通電後も適温になるまで(パイロットランプが消灯するまで)は、スチーム／ドライ切換つまみを「0(ドライ)」の位置に合わせて、立てた状態で置いてください。
水平にしていると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

市販のかけ面カバー(あて布用アタッチメント)は使用しないでください。
誤動作や故障の原因になります。

ボタン・ファスナーなどの固いものに直接かけないでください。
かけ面のテフロン加工がはがれる原因になります。

アップリケや接着芯などを接着するときは、必ずあて布をしてください。
温度調節ダイヤルを「高」にし、スチーム／ドライ切替つまみを「ドライ」にして、必ずあて布をしてください。
説明書が添付されているときは、説明書の内容に従ってください。

高級品や特殊加工品などには目立たないところで試しがけをしてください。
ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミヤなどは特に気をつけてください。

洗濯した衣類にアイロンをかける場合は、衣類をよくすすぎ、乾かしてからかけてください。
洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると衣類が茶色になることがあります。また、布地に合った温度でアイロンをかけてください。

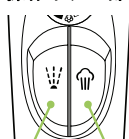
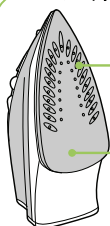
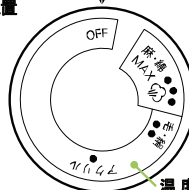
本製品は一般家庭用です。業務用や他の用途に使用しないでください。
過負荷による故障の原因になります。

繊維製品の絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニデリン ポリウレタン・ ポリプロピレン	毛・絹・アセテート・ ポリエステル・ナイロン・ レーヨン（長繊維）・ キュプラ・ビニロン	麻・綿・ レーヨン（短繊維）・ ポリノジック
温度設定の位置	●（低）	●●（中）	●●●（高）

絵表示の見かた		
	中	指定された温度であて布をする意味です。
	中 裏から	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンかけはできません。
	その他「スチーム禁止」などの表示がある場合は、必ずその指示に従ってください。	

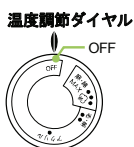
- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示がない場合は、繊維名に従って温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低いほうの温度に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度設定でも布地を傷めることがありますのでご注意ください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは、「試しかけ」をするか、「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンをかけないでください。

各部の名称

◆付属品◆

注水カップ…1 個　（注水タンクに水を入れるときに使用します。）

お使いになる前に

アイロンの使い方

1. 温度調節ダイヤル、スチーム／ドライ切換つまみを OFF にする

温度調節ダイヤルは「OFF」、スチーム／ドライ切換つまみは「0（ドライ）」の位置に合わせます。

⚠注意

- ◆ ご使用になる前は、スチーム／ドライ切換つまみを必ず「0（ドライ）」の位置に合わせてください。ドライ以外の位置で水を入れると、スチーム噴出口から水が出ることがあります。

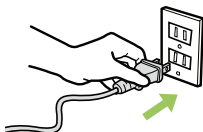
2. 注水タンクに水を入れる

注水口ふたを開け、付属の計量カップなどを使用して、満水目盛（MAX）の位置まで注水タンクに水を注ぎ入れます。

⚠注意

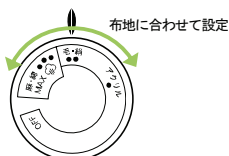
- ◆ 蛇口から直接水を入れないでください。
- ◆ 注水口以外に水がかかった場合は、拭き取ってください。
- ◆ 満水目盛（max）以上の水は入れないでください。ふきこぼれる恐れがあります。
- ◆ 注水タンクには、上水道の水を入れてください。
  ミネラルウォーター・アルカリイオン水・リネンウォーターなどの香料を含んだ水は入れないでください。
- ◆ ショットスチーム・スプレーを使用するときは、注水タンクに水が 1/4 以上入っている状態にしてください。

ドライアイロンとしてお使いになるときは、注水タンクに水を入れる必要はありません。

3. 電源プラグをコンセントに差し込む

注水口ふたを閉めて、電源プレートの電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠注意

- ◆ 定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。他の機器と併用すると、発熱による火災・故障の原因となります。

4. 温度調節ダイヤルを回して、布地に適した温度を設定する

温度調節ダイヤルを回して、ご希望の使い方に応じて温度を設定します。

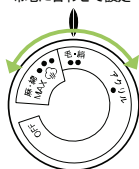
・ドライアイロンを使用する場合 ··· p.7
・スチームアイロンを使用する場合 ··· p.7
・ショットスチームを使用する場合 ··· p.8
・スプレー（霧吹き）を使用する場合 ··· p.8

※ 通電が始まり、パイロットランプが点灯します。

5. パイロットランプが消灯したら、アイロンを使用する

- 使い始めのうちは、プラスチック特有のにおいがすることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。
- 温度設定を変えた場合は、パイロットランプが一度点灯し、再度消灯してからご使用ください。

ドライアイロン

① 温度調節ダイヤルを布地に適した温度に設定する

衣類の取扱い絵表示を確認して、適温を設定します。

温度調節ダイヤル	適した布地
●（低）	ナイロン・アセテートなど
●●（中）	ウール･絹･混紡など
●●●（高）	綿・麻など

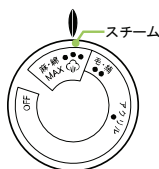
⚠注意

◆混紡の場合は、低いほうの布地に合わせて温度設定をしてください。

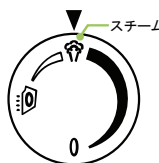
※ 通電が始まり、パイロットランプが点灯します。
　設定温度に達すると、パイロットランプが消灯します。

② パイロットランプが消灯したら、アイロンを使用する

スチームアイロン

① 温度調節ダイヤルを「 （スチーム）」に設定する

温度調節ダイヤルを回して、目盛合わせ位置に「（スチーム）」を合わせます。

※ 通電が始まり、パイロットランプが点灯します。
　設定温度に達すると、パイロットランプが消灯します。

② パイロットランプが消灯したら、スチーム／ドライ切換つまみを「 （スチーム）」に設定する

スチーム／ドライ切換つまみを回して、目盛合わせ位置に「（スチーム）」を合わせます。

⚠注意

◆ 使い始めのうちは、スチームが出るまで時間がかかることがあります。
◆ スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押して、ショットを噴出してください。

綿や麻のしつこいシワには「スチーム強」が便利

綿や麻のシワを伸ばすときは、スチーム／ドライ切換つまみを「 （スチーム強）」に設定します。
スチームより大きめの水滴が噴出され、しつこいシワも楽に伸ばせて便利です。

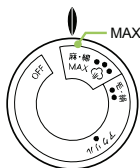
③ アイロンを水平にして、スチームアイロンを使用する

アイロンを水平にすると、スチーム噴出口からスチームが噴出します。

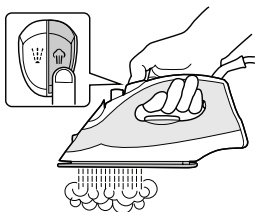
アイロンの使い方

ショットスチーム

･･･ 強力なスチームで、毛製品のシワのばしやセーターやスーツのふっくら仕上げに

① 温度調節ダイヤルを「MAX」に設定する

温度調節ダイヤルを回して、目盛合わせ位置に「MAX」を合わせます。

※ 通電が始まり、パイロットランプが点灯します。
設定温度に達すると、パイロットランプが消灯します。

② パイロットランプが消灯したら、アイロンを水平にして、ショットボタン（）を押す

アイロンを水平にし、ショットボタン（）を2～5秒間隔で押します。
スチーム噴出口からショットスチームが噴出します。

ショットスチームの場合、スチーム／ドライ切換つまみはどの位置でもご使用できます。

⚠注意

- ◆ 連続して3回以上ショットを噴出しないでください。
- ◆ アイロンは必ず水平にしてください。立てた状態でショットを噴出すると、故障の原因になります。

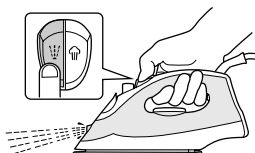
⚠注意

スチームおよびショットスチームを使用する場合は、以下の点にご注意ください。

- ◆ 初めてお使いになるときは、スチームからにおいがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- ◆ かけ面の温度が上がらないうち（パイロットランプが消灯しないうち）、または温度調節ダイヤルを「●●（中）」より低い温度に設定した場合は、スチーム噴出口から水や熱湯が噴き出すことがありますのでご注意ください。
- ◆ アイロンは逆さまにしないでください。水や熱湯がこぼれて、やけどをしたり、衣類を汚したりすることがあります。

スプレー（霧吹き）

･･･ 布地に霧吹きをするときに

① アイロンを水平にして、スプレーボタン（）を押す

アイロンを水平にし、衣類から 10cm 程度離して、スプレーボタン（）を押します。
スプレー噴出口からスプレー（霧状の水）が噴出します。

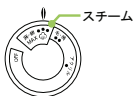
スプレーの場合、スチーム／ドライ切換つまみはどの位置でもご使用できます。

⚠注意

- ◆ 目立たないところで試しがけをしてから使用してください。
- ◆ 初めてお使いになるときは、数回スプレーを空噴きしてからご使用ください。

お使いになる前に（自動洗浄）

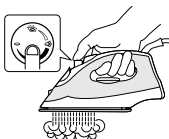
… スチームを使う前など、注水タンク内部を洗浄するときに

① 温度調節ダイヤルを「（スチーム）」に設定する

温度調節ダイヤルを回して、目盛合わせ位置に「（スチーム）」を合わせます。

※ 通電が始まり、パイロットランプが点灯します。
設定温度に達すると、パイロットランプが消灯します。

② パイロットランプが消灯したら、スチーム／ドライ切換つまみを「（スチーム強）」に設定する

スチーム／ドライ切換つまみを回して、目盛合わせ位置に「（スチーム強）」を合わせます。

③ アイロンを水平にして、スチーム／ドライ切換つまみを 30 秒程度押し続ける

アイロンを水平にし、スチーム／ドライ切換つまみを 30 秒程度押し続けます。スチーム噴出口からスチームと熱湯が噴出します。

⚠注意

◆自動洗浄を行う際は、スチームとともに熱湯が流れ出てきますので、流し台や浴室など、リビング以外の場所で行ってください。

使い終わったら

1. 温度調節ダイヤル、スチーム／ドライ切換つまみを OFF にする

温度調節ダイヤルは「OFF」、スチーム／ドライ切換つまみは「0（ドライ）」の位置に合わせます。

2. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

3. 注水タンクの水を捨てる

注水口ふたを開け、本体を逆さにして注水タンクに残った水を捨てます。捨て終わったら、注水口ふたを閉じます。

⚠注意

◆内部に残った水は、かけ面内部の腐食防止のため、必ず捨ててください。本体内部の変色やにおいの原因になります。
◆冷えてから排水したときは、温度調節ダイヤルを「（高）」に設定し、スチーム／ドライ切換つまみを「0（ドライ）」に設定して、約 5 分間通電してください。

4. 安全な場所に立てて保管する

本体やかけ面が十分に冷めてから、平らで安全な場所に立てて保管してください。

⚠注意

ご使用にならない場合（保管する場合）は、必ず、スチーム／ドライ切換つまみを「0（ドライ）」の位置に合わせてください。
「（スチーム）」または「（スチーム強）」の位置にあると、注水タンクに残った水が漏れる恐れがあります。

お手入れについて

⚠注意

- ◆ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ◆ 本体・かけ面が十分に冷めてからお手入れしてください。やけどの恐れがあります。
- ◆ 直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

アイロン本体

やわらかいふきんで拭きます。
汚れがひどいときは、固く絞ったぬれふきんに中性洗剤を含ませて拭き取ってください。

かけ面

スプレーのりを使った後や汚れが付着したときは、その都度ぬれたふきんで拭いてください。

スチーム噴出口

スチーム噴出口がつまっている場合は、つまようじなどでごみや水あかなどを取り除き、ぬれたふきんで拭いてください。

故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

こんな時は	原　因	対　策
熱くならない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグをコンセントにきちんと差し込んでください。
スチームが出ない／スチームの量が少ない／ショットが出ない／スプレーが出ない	注水タンクに水が入っていますか？	注水タンクに満水目盛まで水を入れてください。
	温度調節ダイヤルが「●●●(高)」または「MAX」の位置にありますか？	温度が低いとスチームが噴出しません。温度調節ダイヤルは「●●● （高）」または「MAX」の位置に合わせてください。
	スチーム／ドライ切換つまみが「（スチーム）」または「（スチーム強）」の位置にありますか？	スチーム／ドライ切換つまみを「（スチーム）」または「（スチーム強）」の位置に合わせてください。
	アイロンを水平にしていますか？	アイロンを水平にして使用してください。
	通電直後に使用していませんか？	パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。
	スチーム噴出口がつまっていませんか？	スチーム噴出口のごみや水あかなどを取り除いてください。
水漏れ・湯滴が垂れる	低い温度でスチームを使用していませんか？	温度調節ダイヤルをスチームの位置に合わせてください。
	通電直後に使用していませんか？	パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。
アイロンをかけると布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	温度設定を適温に合わせるか、「あて布」をしてください。
	高い温度から低い温度に変えたときに、パイロットランプの点灯後、再度消灯してから使用していますか？	温度を変更したら、パイロットランプが点灯し、再び消灯してから使用してください。
アイロンをかけると衣類が汚れる	きれいな水を使用していますか？	注水タンクに水を入れるときは、きれいな容器を使用してください。また、上道水の水を入れてください。
	かけ面が汚れていませんか？	かけ面やスチーム噴出口の汚れやごみを取り除いてください。
スチーム使用時に白い粉が出る	水に含まれる鉱物質などが出るもので、異常ではありません。	スチームをお使いになる前に、自動洗浄を 30 秒程度行ってからご使用ください。自動洗浄については、p.9「お使いになる前に（自動洗浄）」をご覧ください。白い粉が衣類についた場合は、払って取り除いてください。

愛情点検

長年ご使用のスチームアイロンの点検を!

※　定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※　電源プラグやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。

こんな症状はありませんか?
- 本体が異常に熱い
- コードや電源プラグが異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする
- コードを動かすと、電源が入らないことがある
- その他の異常・故障がある

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

アフターサービスと保証書

保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

■ **保証期間中(お買い上げ日から 1 年未満)の修理**
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ **保証期間が過ぎている(お買い上げ日から 1 年以上)修理**
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から 1 年間となります。

補修用性能部品の最低保有期間

このスチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 5 年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

<サポートセンター>
TEL：03-5413-6125　FAX：03-5413-6128
E-mail でのお問合せ：info@aucsale.com
受付時間:午前 10 時～午後 5 時（土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く）

<修理センター>
〒343-0032　埼玉県越谷市袋山 648-5
株式会社オークセール　サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い
・通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
・サポートセンターおよび修理センターへの電話番号／FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

仕様

品名（型番）	siroca スチームアイロン（SSIR-100）	タンク容量	180ml
消費電力	900W	かけ面の面積	約 184mm×約 99mm
電圧	AC100V	本体重量	約 600g
周波数	50/60Hz	本体サイズ	長さ 248mm×幅 98mm×高さ 118mm
種類	スチーム（スチーム／スチーム強／ショット）・ドライ・スプレー	コード長	約 180cm
		アイロンの置き方	自立式
自動温度調節器	設定温度 約 80℃～約 280℃	生産国	中国
蒸気発生方式	滴下式		

※ この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

ご愛用の手引き